

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



松江県土整備事務所の取組み (令和7年度)

令和7年5月

【目 次】

1. 令和7年度 松江市土整備事務所 主要事業の概要

○道路（改築）

- ①一般国道431号 松江北道路…………… P.1
- ②一般国道431号（万原工区）…………… P.2
- ③一般国道431号（森山西工区）…………… P.3
- ④主要地方道 松江木次線（東忌部工区）…………… P.4

○道路（交通安全）

- ①一般国道432号（古志原工区・大庭B P 工区）…………… P.5
- ②一般国道431号（大野2工区）…………… P.6

○都市計画（街路）

- ①（都）松江熊野線（新大橋・鍛冶橋工区）…………… P.7
- ②（都）揖屋馬潟線（2工区）…………… P.8

○道路（維持修繕）

- ①橋梁耐震…………… P.9
- ②老朽化対策…………… P.10
- ③落石対策…………… P.11

○河川

- ①斐伊川水系 中川…………… P.12
- ②斐伊川水系 松江堀川（四十間堀川）…………… P.13

○砂防

- ①野波D・柿谷D…………… P.14
- ②石野E地区…………… P.15

○農業農村（水利施設）

- ・古江地区 水利施設等保全高度化事業…………… P.16

○農業農村（中山間）

- ・安来地区 中山間地域農業農村総合整備事業…………… P.17

○農業農村（ほ場）

- ①大野地区 農地中間管理機構関連農地整備事業 P.18
- ②宇賀荘第三地区 農業競争力強化農地整備事業 P.19
- ③古曾志地区 農地中間管理機構関連農地整備事業 P.20
- ④飯梨地区 農業競争力強化農地整備事業…………… P.21

○農業農村（ため池）

- ①井頭2号地区 農村地域防災減災事業…………… P.22
- ②山辺大堤地区 農村地域防災減災事業…………… P.23

○農業農村（農道）

- ・大郷地区 農村地域防災減災事業…………… P.24

○農業農村（地すべり）

- ・農地地すべり対策の推進…………… P.25

○林野公共（治山）

- ・山地災害対策の推進（治山事業）…………… P.26

○林野公共（林道）

- ・上来待線 林業専用道整備事業…………… P.27

○建築

- ・県営住宅等の新築、改修及び長寿命化…………… P.28

2. その他の取り組み

○人材育成

- ・インターンシップ等の実施…………… P.29

* 安来市内の道路、河川、維持修繕及びダム管理の
主要事業は、広瀬土木事業所HPでご確認ください。
https://www.pref.shimane.lg.jp/hirose_kendo/

一般国道431号 松江北道路

全体事業費 26,124百万円
R6補正予算額 300百万円
R7当初予算額 560百万円

事業進捗率（R6末時点）9.0%

【事業概要】

- ・松江北道路は、境港出雲道路（高規格道路）の一部を構成するとともに、平成25年3月に開通した松江だんだん道路と一体的に、松江市街地の外環状道路ネットワークを形成する道路です（延長10.5km）。
- ・今年度は、測量調査設計・用地買収・埋蔵文化財調査を進め、工事に着手します。

【事業箇所】

にしまさだちょう
松江市西浜佐陀町
しもひがしかわつちょう
～松江市下東川津町



【R7事業内容】

測量調査設計、用地買収
埋蔵文化財調査、工事



①渋滞状況（春日交差点）



②終点（松江だんだん道路接続部）付近



【期待される整備効果】

- ・市街地の外環状道路を形成することにより、**松江市街地の渋滞緩和**が期待されます。
- ・市街地の浸水想定区域を回避することにより、**災害時の代替路が確保**されます。
- ・沿線地域から山陰道へのアクセス向上により、**居住性の向上や観光振興への寄与**が期待されます。

一般国道431号（^{まんばら}万原工区）

全体事業費 1,816百万円
R6補正予算額 0百万円
R7当初予算額 104百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）94%

- ・国道431号は、島根県出雲市から鳥取県米子市を結ぶ広域幹線道路です。
- ・現在の道路は万原地区の家屋連担区間を通過し、幅員が狭く大型車の離合が困難なほか、歩行者と自動車が交錯する危険な状況であることから、**バイパス方式により道路改良**を行っています。
- ・今年度は、**起点側の用地補償、道路改良工等、終点側の舗装工**を行います。

【事業箇所】

ながみちよう
松江市長海町～
みほのせきちよう しもうべお
美保関町下宇部尾



【R7事業内容】

- ・道路工、舗装工
- ・用地測量、用地補償

【期待される整備効果】

- ・バイパス整備により通行車両がバイパスへシフトすることで、万原地区の安全性が向上します。
- ・中海北部周遊サイクリングコースの一部となっているため、路肩幅員を広げることで、**自転車の走行性、安全性が向上**します。
- ・災害時の物資輸送路／避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。

ひがしいんべ
（主）松江木次線（東忌部工区）

全体事業費 3, 575百万円
R6補正予算額 50百万円
R7当初予算額 167百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点） **91%**

- ・（主）松江木次線は、島根県松江市から島根県雲南市を結ぶ骨格幹線道路です。
- ・事業区間の現道は、急カーブや急勾配区間が連続し、冬季は積雪が多く交通の難所となっていることから、**バイパス方式及び現道拡幅**により道路改良を行います。
- ・今年度は現道取付部の改良・舗装工事を進めます。

【事業箇所】

ひがしいんべちょう
松江市東忌部町



【R7事業内容】

- ・道路工
- ・舗装工

【期待される整備効果】

- ・連続の急カーブが解消され、安全・安心な交通を確保します。
- ・災害時の物資輸送路／避難路の確保により、**第一次緊急輸送道路としての機能強化**が図られます。

一般国道432号（古志原工区・大庭バイパス工区）

全体事業費 14,800百万円
R6補正予算額 96百万円
R7当初予算額 130百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）82%

- 一般国道432号は、車両の通行が1日あたり15,000台程度にまで達しており、朝・夕に渋滞が発生し、また、歩道がほとんど整備されていないため、歩行者や自転車の通行に支障が生じていることから、車道の拡幅と歩道の整備を行っています。
- 令和5年度には、古志原工区と大庭バイパスの一部（松江市街地側）が完成しました。
- 今年度は八雲町方面で用地補償を進めるほか、電線共同溝設計や埋蔵文化財調査を進めます。

【事業箇所】

松江市古志原
～松江市佐草町



【R7事業内容】

- 用地補償
- 電線共同溝設計
- 埋蔵文化財調査

【期待される整備効果】

- 松江市街地の渋滞緩和による道路交通の円滑化が期待されます。
- 自転車歩行者道の整備と電線類の地中化により歩行者・自転車の安全性と快適性が向上します。



一般国道431号（大野2工区）

全体事業費	682百万円
R6補正予算額	80百万円
R7当初予算額	215百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）49%

- ・ 国道431号は、島根県出雲市から鳥取県米子市を結ぶ広域幹線道路です。
- ・ 当該区間は通勤車両や大型車両の通行が多く、また、歩道が未整備であることから、歩行者の安全を確保するため、歩道を設置するものです。今年度も引き続き、改良工事を進めます。

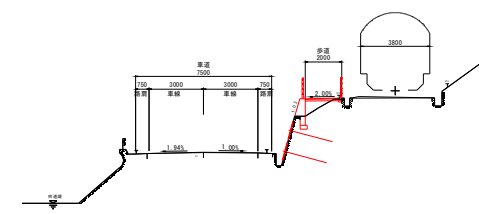
【事業箇所】

おおのちょう
松江市大野町地内



【R7事業内容】

- ・ 歩道工



【期待される整備効果】

- ・ 国道を挟んで南北を往来する歩行者の安全が確保されます。
- ・ 出雲市境にある障害者支援施設利用者の歩行訓練等の屋外活動に際しての安全が確保されます。

まつえ くまの しんおおはし かじばし
（都）松江熊野線（新大橋・鍛冶橋工区）

全体事業費 11,000百万円
 R6補正予算額 0百万円
 R7当初予算額 627百万円

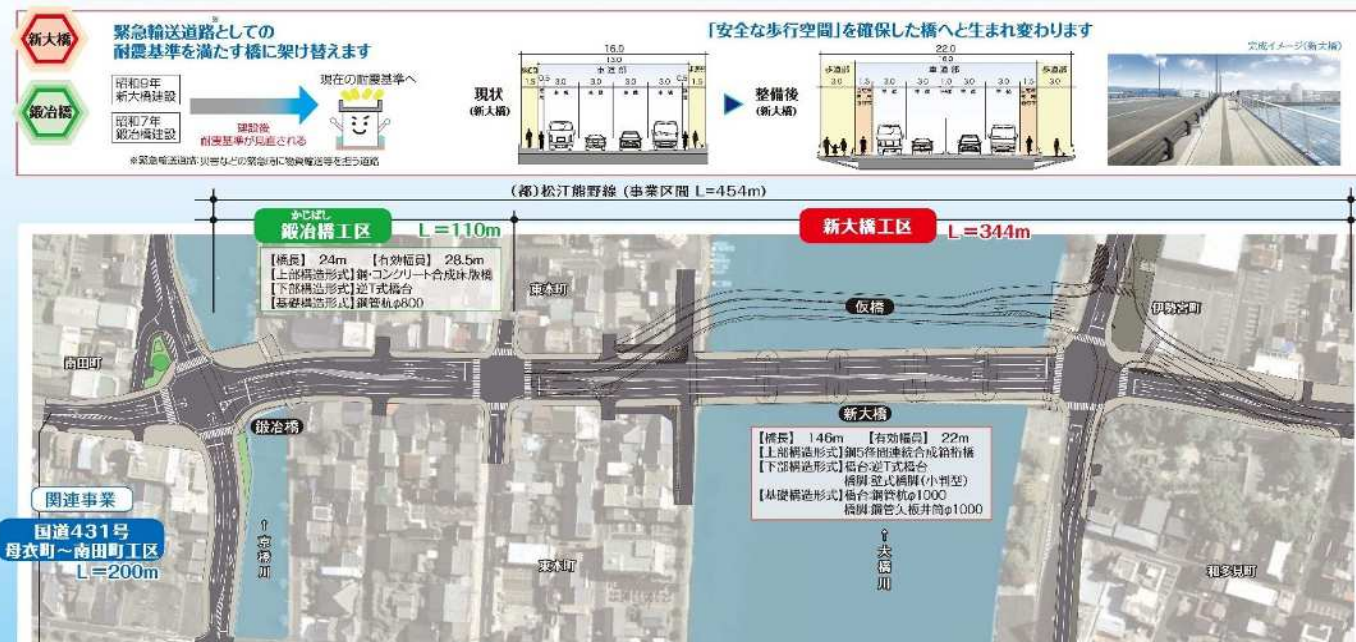
【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）**22%**

- ・新大橋、鍛冶橋は、松江市の南北を結ぶ緊急輸送道路に架かる橋梁です。両橋梁とも架設後約90年が経過しているため、現在の耐震基準を満足する**新橋に架け替える**ものです。
- ・当該橋梁は歩道幅員が1.5mと狭く、歩行者と自転車が混在している状況であることから、安全な通行空間を確保するため、**歩道を拡幅し、新たに自転車専用通行帯を設置**します。

【事業箇所】

みなみたち いせみやちょう
 松江市南田町～伊勢宮町地内



【R7事業内容】

- ・橋梁工事（鍛冶橋護岸工）
- ・橋梁工事（鍛冶橋上部工）
- ・軟弱地盤対策工事
- ・用地補償

【期待される整備効果】

- ・耐震基準を満足する橋梁に架け替えることにより、平時より**緊急輸送道路の耐災性を高め**、災害発生時における**緊急車両の円滑な輸送が確保**されます。
- ・歩道の拡幅及び自転車専用通行帯の新設により、**歩行者や自転車利用者の安全な通行空間が確保**されます。

い や ま か た
(都) 揖屋馬潟線（2工区）

全体事業費 1,400百万円
R6補正予算額 90百万円
R7当初予算額 244百万円

【事業概要】

事業進捗率（R6末時点） 50%

- ・(都)揖屋馬潟線は、東西方向の主要幹線道路である国道9号及び安来道路を補完する機能をもつ松江市東出雲町内の幹線道路であり、(都)崎田新町線のバイパス機能も有しています。
- ・松江市東出雲町中心部への通過交通を分散させ、**市街地の交通の円滑化や歩行者等の安全性の向上、産業活動への支援**を目的に整備するものです。

【事業箇所】

ひがしいずもちょう いや
松江市東出雲町揖屋地内

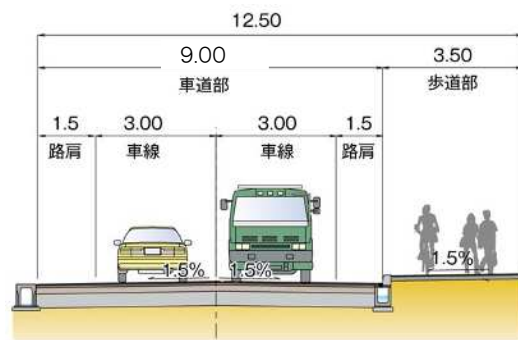


事業箇所

【R7事業内容】

- ・道路改良工

標準横断面図



【期待される整備効果】

- ・本路線の整備により、松江市東出雲町中心部の通過交通を排除し、**国道9号の慢性的な交通渋滞の緩和**が期待されます。
- ・市街地を通過する交通を分散させ、**市街地の歩行者や自転車の安全確保と防災機能の向上**が期待されます。

① 道路事業（橋梁耐震）

- ✓ 緊急輸送道路上にある、平成7年度以前の耐震基準で建設された、長さ15m以上かつ複数径間の橋梁の耐震化を図る
⇒ 対象橋梁：21橋
（内対策完了：16橋、完了目標：令和11年度）
- ✓ 松江市街地の新大橋と鍛冶橋は街路事業により架替え

◆ R7取組ポイント ◆

- ・ 緊急輸送道路にある桑並川橋で橋梁耐震対策を実施
- ・ R7当初予算額：90,000千円

橋梁耐震対策の施工例

既設橋梁対応



架替えによる対応

(都)松江熊野線
鍛冶橋の架替え
(街路事業)



完成イメージ図



② 道路事業（老朽化対策）

- ✓点検で健全性Ⅲとされた施設の対策を推進
- ✓橋梁については、令和8年度から現在の事後保全型から予防保全型対応に移行し、中長期的なトータルコスト縮減を目標

◆ R7取組ポイント ◆

- ・橋梁 10施設、トンネル4施設で、老朽化対策を実施
- ・R5補正予算額 84,100千円
R6当初予算額134,557千円

県管理道路施設数

橋梁：291橋 トンネル：18箇所

対策施設

路線名	施設名
(国) 431号	茶屋前橋
(国) 431号	浜佐蛇橋
(国) 431号	関谷橋
(主) 境美保関線	福浦橋
(主) 松江島根線	くにびき大橋
(主) 松江鹿島美保関線	港橋
(一) 母衣町雑賀町線	大橋
(一) 講武古江線	御鷹野橋
(一) 大野魚瀬恵曇線	大野川橋
(一) 八重垣神社線	八雲橋

路線名	施設名
(国) 431号	新森山トンネル
(国) 485号	七類トンネル
(主) 松江島根線	桧山西トンネル
(主) 松江島根線	持田トンネル



早期に措置すべき施設の例



③ 道路事業（落石対策）

- ✓ 第1段階として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策（134箇所）を、令和2年度から概ね15年間で実施
 - ⇒ 緊急輸送道路にある39箇所を優先的に対策（内対策完了：20箇所、完了目標：令和11年度）
- ✓ この他、定期点検を行い危険度を評価しながら、必要に応じた緊急的な対策を実施

◆ R7取組ポイント ◆

- ・ 5路線で落石対策を推進
国道431号 国道432号
（主）松江鹿島美保関線
（一）本庄福富松江線（一）御津東生馬線
- ・ R6補正予算額106,000千円
R7当初予算額107,300千円

落石対策の施工例

第1段階施工



第2段階施工



ひいかわ

なかがわ

斐伊川水系 中川 (防災安全交付金事業・大規模特定河川事業)

全体事業費 9, 4 2 8 百万円
R 6 補正予算額 2 3 4 百万円
R 7 当初予算額 1 1 8 百万円

【事業概要】

事業進捗率 (R6末時点) 85.2%

- ・松江城の北に位置する中川と北田川の沿川地域では、これまでに昭和47年7月や平成18年7月の豪雨などにより家屋や市道の浸水被害を受けてきました。
- ・この沿川地域の家屋などへの浸水被害を防止するため、中川では河川の拡幅を行うとともに、北田川上流において中川へ注ぐ放水路を整備します。
- ・今年度は、引き続き中川の拡幅、築堤、護岸、市道橋の架替工事などを推進します。

【事業箇所】

くろだちょう ほつきちょう
松江市黒田町～法吉町地内



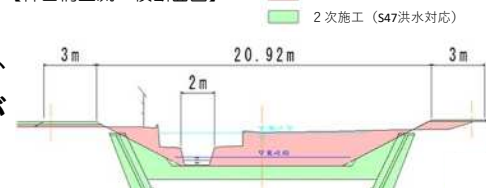
【R7事業内容】

- ・護岸工、築堤工、橋梁工
- ・構造物設計、用地補償

【期待される整備効果】

- ・昭和47年7月豪雨相当の洪水から、沿川地域の家屋などの浸水被害が解消されることが期待されます。

【神田橋上流 横断面図】



現在、2次施工 (S47洪水対応) で改修事業を進めています



斐伊川水系 松江堀川(四十間堀川) (防災安全交付金事業)

全体事業費	3,000百万円
R6補正予算額	14百万円
R7当初予算額	396百万円

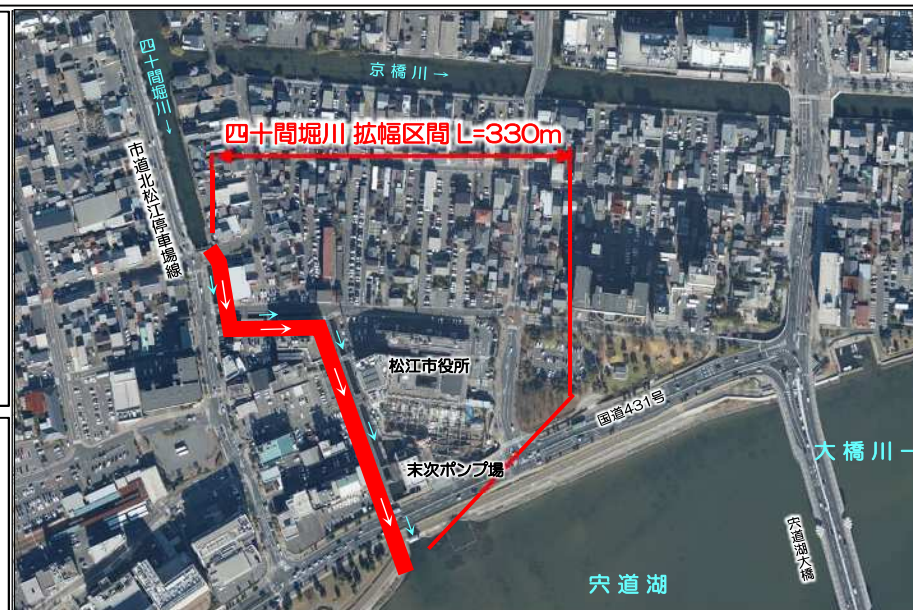
【事業概要】

事業進捗率 (R6末時点) 7%

- ・ 松江中心市街地では、これまで昭和47年7月や平成18年7月の豪雨などにより、宍道湖や大橋川の水位上昇に伴い、長時間にわたる家屋や幹線道路の浸水被害を受けました。
- ・ 松江市街地（橋北地区）の浸水被害の軽減を図るため、松江堀川の洪水を宍道湖へ迅速に排水できるように四十間堀川の拡幅を行います。
- ・ 今年度は、用地補償を行います。

【事業箇所】

ちどりちょう なかばらちょう
松江市千鳥町～中原町地内



平成18年7月の松江市街地の浸水状況

【R7事業内容】

- ・ 用地補償

【期待される効果】

- ・ 昭和47年7月豪雨相当の洪水から、松江橋北市街地の家屋などの床上浸水被害が解消され、被害の軽減が期待されます。

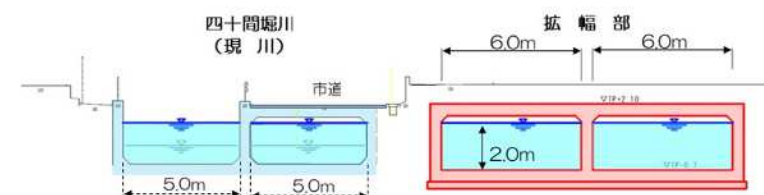
S47豪雨時の松江市街地洪水位
※T.P.+2.50m



整備後の洪水位
※T.P.+1.30m

(※T.P. = 東京湾平均海面の意味。全国の標高の基準となる海水面)

改修断面



医療・福祉拠点の保全 ^{のなみ}（野波D・^{かきたに}柿谷D）（事業間連携砂防等事業等）

全体事業費	400百万円
R6補正予算額	115百万円
R7当初予算額	65百万円

【事業概要】

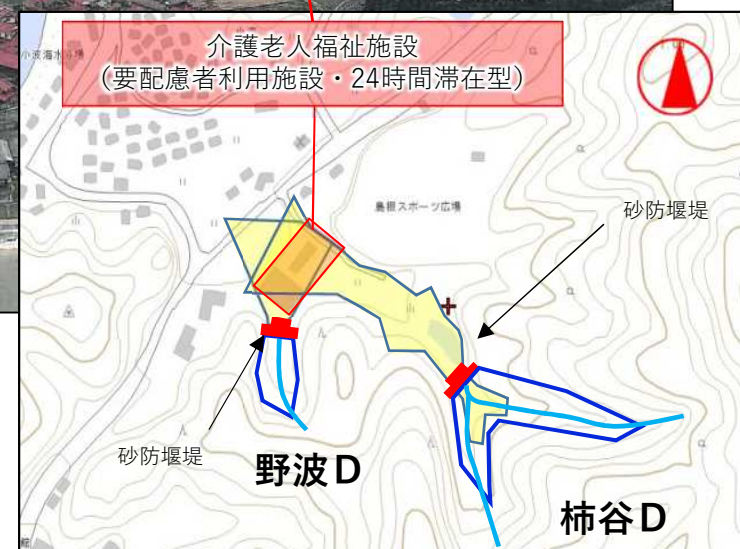
事業進捗率（R6末時点）55%

- ・野波D及び柿谷D（松江市島根町野波）は、山腹の浸食や荒廃が進んでおり、土砂災害警戒区域（土石流）の区域内に介護老人福祉施設をはじめ、（主）松江鹿島美保関線などの保全対象があることから、土石流や流木対策として砂防堰堤2基の整備を進めます。

今年度は、野波Dの本堤工に着手し、柿谷Dの管理用道路工を進めます。

【事業箇所】 ^{のなみ}

松江市島根町野波



【R7事業内容】

- ・野波D：本堤工
- ・柿谷D：管理用道路工

【期待される整備効果】

- ・医療福祉拠点である24時間滞在型の要配慮者利用施設と（主）松江鹿島美保関線の安全確保が期待されます。

医療・福祉拠点の保全 ^{いしの}（石野E地区）（急傾斜地崩壊対策事業）

全体事業費 162.0百万円
R6補正予算額 22.8百万円
R7当初予算額 4.0百万円

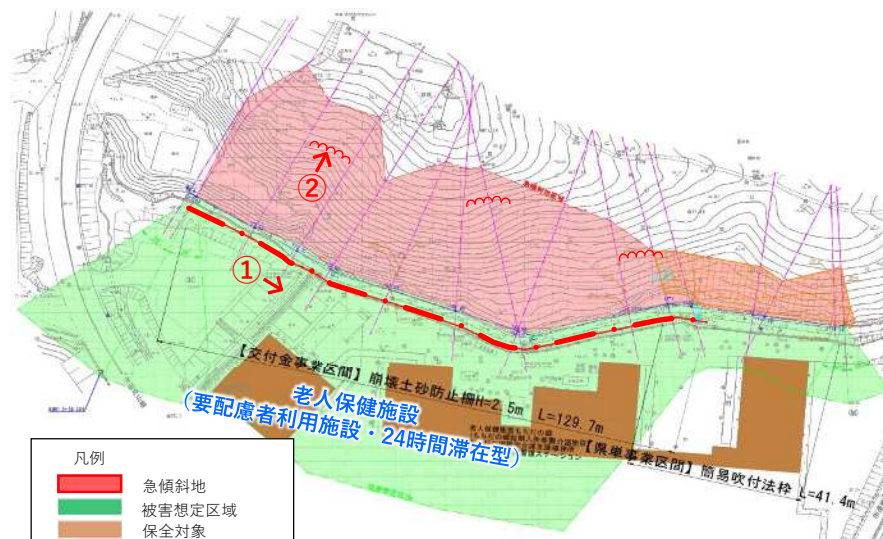
【事業概要】

事業進捗率（R6末時点）35%

- ・石野E地区（松江市東持田町）は、がけ高約26m・勾配30～40°の急傾斜地で、斜面が土砂化して不安定な状況であることから、今後豪雨の際には、**がけ崩れが発生するおそれがあります。**
- ・同地区は土砂災害警戒区域（急傾斜地の崩壊）で、老人保健施設（要配慮者利用施設）などの保全対象があることから、**急傾斜地崩壊防止施設の整備を進めます。今年度は、落石防護柵工を進めます。**

【事業箇所】

ひがしもちだちょう
松江市東持田町

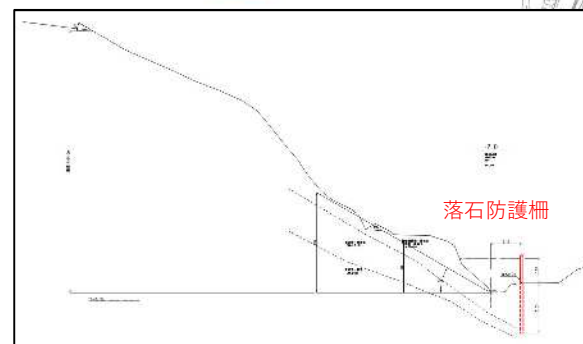


【R7事業内容】

- ・落石防護柵工

【期待される整備効果】

- ・医療福祉拠点である**24時間滞在型の要配慮者利用施設の保全**により、**入居者（収容人員100名）の安全確保**が期待されます。



古江地区 水利施設等保全高度化事業

農業農村（水利施設）

全体事業費 1, 370百万円

R6補正予算額 - 百万円

R7当初予算額 120百万円

事業進捗率（R6末時点） 0%

【事業概要】

- 本地区は、昭和40年代に整備されたパイプライン及び3揚水機場（西浜佐陀、古志、寺津）について、改修・更新及びICT技術の導入により施設の維持管理や水管理の省力化を図るとともに、地域の担い手へ農地集積を行うことによって地域の農業経営の安定を図ります。

【事業箇所】

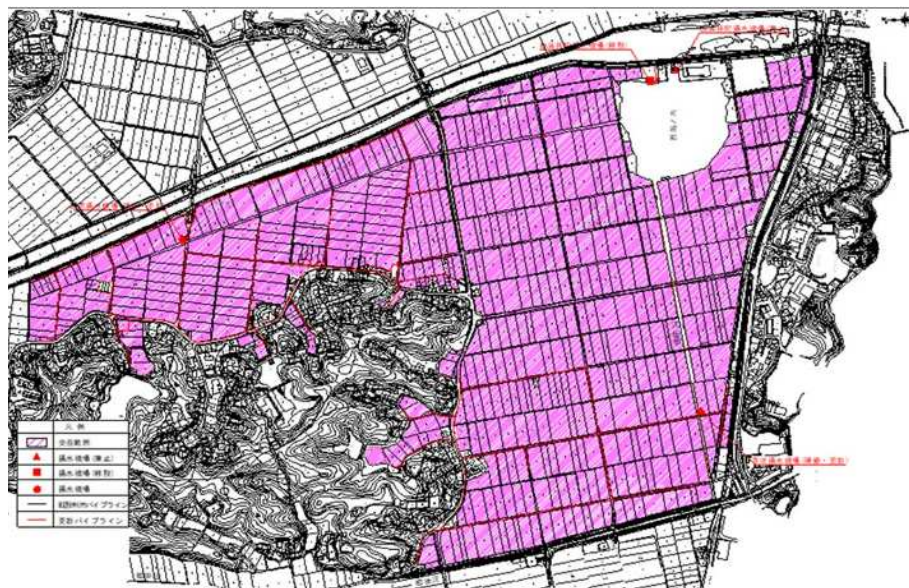
松江市古志町外

【事業計画】

- 令和7～令和14年度（予定）
- ・揚水機場改修・更新 3箇所
- ・パイプライン更新 10km

【令和7年度事業内容】

測量調査設計 1式



老朽化したポンプ施設



老朽化した水管橋

【期待される整備効果】

- ・揚水機場及びパイプライン施設の改修・更新により、ポンプの故障やパイプラインの漏水を解消し、安定した用水供給が可能となります。
- ・揚水機場へICT技術を導入することによって、揚水機場の遠隔操作が可能となり水管理労力の省力化が図られます。
- ・安定した用水供給機能の整備及び省力化によって地域の担い手への農地集積を行い、地域農業経営の安定化を図ります。

やすぎ

安来地区 中山間地域農業農村総合整備事業

全体事業費 1, 4 3 3 百万円
R 6 補正予算額 4 百万円
R 7 当初予算額 2 8 0 百万円

事業進捗率（R6末時点） 4 3 %

【事業概要】

- ・本地区の農地は、狭小な区画であることから、大型機械導入の妨げとなっている。また、用水路は未整備で土水路が多く、既存水路は老朽化しているため、営農に支障を来している。このため、農地や農業水利施設等の農業生産基盤整備と農業集落防災安全施設整備を一体的に行い、中山間地域の特色を活かした農業を確立する。

【事業箇所】

安来市
広瀬町・伯太町

防火水槽整備後



中山間地域農業農村総合整備事業 安来地区 位置図



暗渠排水整備前



暗渠排水整備後



【事業計画】 R3～R9（予定）

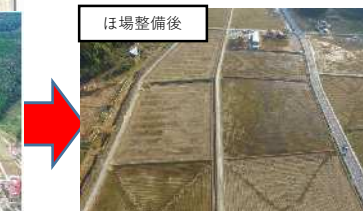
- ・農業用排水施設 5 路線（2,070m）
- ・ほ場整備 12 団地（62.3ha）
- ・暗渠排水 3 団地（18.7ha）
- ・集落防災安全施設 4 箇所（4基）

【R7年度事業内容】

- ・用水路工事 3 路線
- ・ほ場整備工事 4 団地
- ・暗渠排水工事 1 団地



ほ場整備後



【期待される整備効果】

- ・農業生産基盤を整備することにより、集落営農組織等への農地集積の促進、労働時間の短縮や営農経費節減等による効率的な営農を実現し、地域農業及び農村の維持・活性化を図る。
- ・防火水槽を設置することにより、水量不足を解消し、初期消火と延焼防止が可能となり、安全性の高い生活環境が構築される。

大野地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

全体事業費 1, 947百万円
R6補正予算額 173百万円
R7当初予算額 62百万円

事業進捗率（R6末時点）59%

【事業概要】

- ・本地区は、昭和50年代にほ場整備を実施しているものの、区画や耕作道路が狭小であるため、大型機械の導入の妨げとなり、効率的な営農に支障をきたしている。このため、本事業の区画整理により生産性の高い農地を確保し、担い手への農地集積、高収益作物の導入により経営の安定化を図り、地域の農業競争力の強化を図る。
- ・第2期島根創生計画の実行計画である島根県農林水産基本計画〔第2期〕の将来ビジョン「農業産出額100億円」を達成するため、水田園芸の取り組みにより農業生産性の向上を図ると共に持続可能な農業基盤を整備する。
- ・大野地区における水田園芸目標面積：A=5.0ha（県推進品目のタマネギを予定）

【事業箇所】

松江市大野町、上大野町

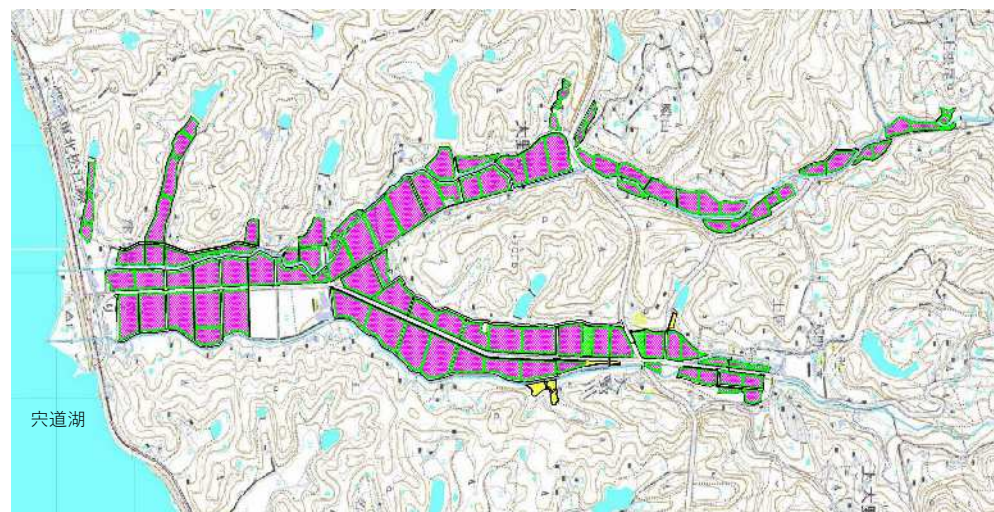
【事業計画】

令和3年度～令和8年度（予定）

- ・区画整理 A=57.8ha
- ・暗渠排水 A=57.2ha

【令和7年度事業内容】

区画整理 A=8.6ha
暗渠排水 A=10.3ha



狭幅な道路（全幅2.0m）



狭小な農地



【期待される整備効果】

- ・農地の大区画化（30a→1ha）、耕作道路の整備により大型機械の導入が進むことで、営農コストの削減が期待できる。
- ・水田の汎用化対策を行うことで、高収益作物を導入することができ経営の安定化を図ることができる。

宇賀荘第三地区 農業競争力強化農地整備事業

全体事業費 4, 132百万円
R6補正予算額 220百万円
R7当初予算額 120百万円

事業進捗率（R6末時点）94%

【事業概要】

- ・担い手への農地集積・集約化を図りつつ、生産効率を高め、高収益作物の導入・拡大等を図る農地の大区画化・汎用化等を推進することで、競争力のある農業の実現を目指しています。

【事業箇所】

安来市宇賀荘町外

【事業計画】

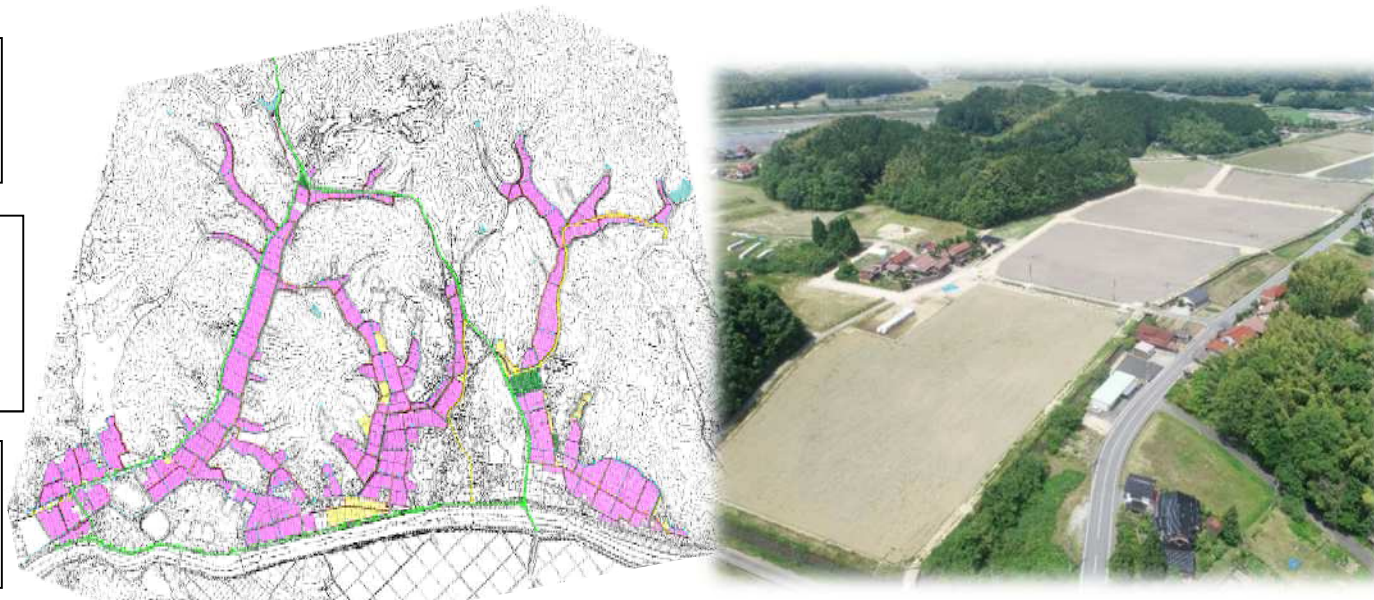
平成29年度～令和9年度（予定）

区画整理 91.8ha

暗渠排水工 86.4ha

【令和7年度事業内容】

区画整理 3.1ha



【期待される整備効果】

- ・農業者の減少が急速に進む中で、事業を契機に設立した農事組合法人（サングリア宇賀荘ひがし）に農地を集積することにより、農業の生産基盤である農地を維持し、荒廃農地の発生を未然に防ぐことが期待されます。
- ・同時に大型機械等の導入が可能な農地の大区画化や排水対策、水管理の省力化等を可能とするパイプライン化等の基盤整備を進めることにより、生産コストの大幅な削減が期待されます。
- ・地下かんがい施設の整備により農地の汎用化を進めることで、より収益性の高い農業（水田園芸）の取組拡大が期待されます。

全体事業費 1,783百万円
R6補正予算額 70百万円
R7当初予算額 40百万円

古曾志地区 農地中間管理機構関連農地整備事業

事業進捗率（R6末時点）55%

【事業概要】

- 農地中間管理機構が借り入れている農地について、農業者の費用負担や同意を求めない農地の大区画化等の基盤整備を実施することで、担い手への農地の集積・集約化を加速化し、競争力のある農業の実現を目指しています。

【事業箇所】

松江市古曾志町

【事業計画】

令和2年度～令和11年度(予定)

区画整理 44.3ha

暗渠排水工 44.3ha

【令和7年度事業内容】

区画整理 4.0ha

暗渠排水 6.4ha



【期待される整備効果】

- 地域の優良な担い手への農地集積・集約化を進めることにより、農業の生産基盤である農地を維持し、荒廃農地の発生を未然に防ぐことが期待されます。
- 同時に大型機械等の導入が可能な農地の大区画化や排水対策、スマート農業（自動走行農機等）に対応した基盤整備を進めることにより、生産コストの大幅な削減が期待されます。
- 基盤整備を進めることで、より収益性の高い農業（水田園芸）取組拡大が期待されます。

飯梨地区 農業競争力強化農地整備事業

ほ場整備を契機とした非農用地の創出と農業・観光・福祉が連携して行う地域づくり
 - 安定的な営農経営を核とした複合産業化による次世代に繋がる郷づくり -

農業農村（ほ場）④

全体事業費 8,142百万円

R6補正予算額 600百万円

R7当初予算額 300百万円

事業進捗率（R6末時点）21%

【事業計画】

令和4年度～令和13年度(予定)

区画整理 206.4ha

暗渠排水工 161.0ha

令和7年度事業内容

区画整理 10.3ha

ポイント

- ・ほ場整備を契機に立ち上げる営農組織に**全ての農地を集積**して生産コストを低減。汎用化された農地で、キャベツやタマネギなど**高収益作物を生産拡大**。
- ・創出した非農用地で**農家レストラン（地産地消）**や**産直市も開催できる美術館駐車場**等を整備予定。
- ・**複合産業化**（農福連携による6次産業化及び足立美術館やさぎの湯との連携）により地域の活性化を図る。・・・周遊・滞在による農村体験

島根県安来市



農家レストラン、
カフェ用地

地域資源「自然」車山
 「歴史」月山富田城
 「交流」観光農園
 「観光」足立美術館、さぎの湯温泉



（仮称）(株)車山営農組織事務所、
農機具用倉庫、育苗ハウス用地



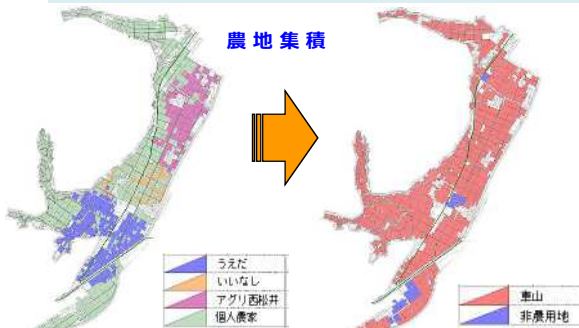
【営農拠点区域】

【観光拠点区域】

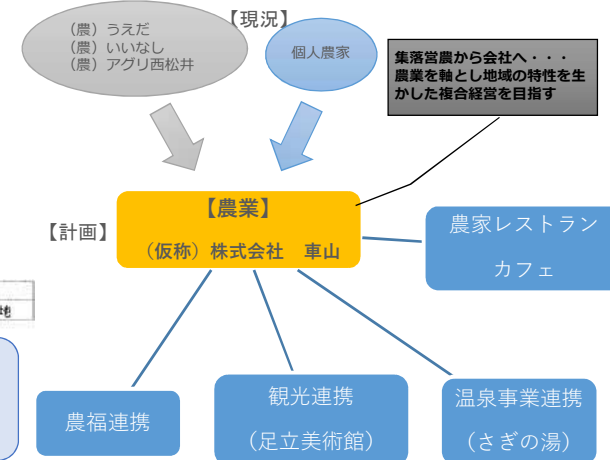


○月山富田城

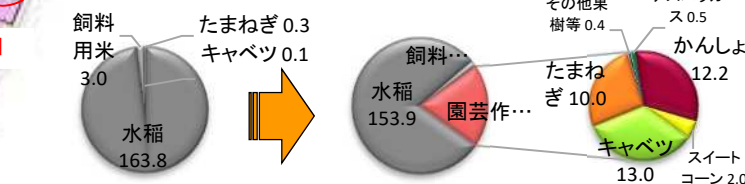
農地集積



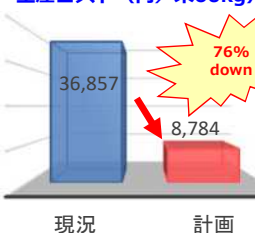
現在は、(農)うえだ、(農)いいなし、(農)アグリ西松井が事業区域内の約4割を集積し、残り6割は個人農家による営農が行われているが、その多くは高齢化による離農が懸念されるため、事業導入を契機に既存法人を含め、営農組織の一本化により営農効率の向上を図るとともに、高収益作物の導入し、持続可能な農業体系の確立を目指す



営農計画 (ha)



生産コスト (円/米60kg)



高収益作物の生産額 (千円)



★地域の将来像【構想】

事業を契機に（仮称）株式会社 車山を立ち上げ、事業実施後、100%農地集積を図る。そして、営農経営の安定化を図るため、高収益作物であるキャベツ、タマネギ等の栽培に取り組み、農業所得の向上を目指す。

営農組織は集落営農にとどまらず株式会社化し、飯梨地域の各方面（他産業）と連携して発展的且つ安定的な営農活動を行う。

- ・ 福祉施設 × 農福連携
- ・ 足立美術館 × 観光農業（田園風景の活用、美術館駐車場の産直市利用など）
- ・ さぎの湯 × 温泉熱利用による施設園芸（イチゴ、ぶどう、メロン）

いがしらにごう

井頭2号地区 農村地域防災減災事業

農業農村（ため池）①

全体事業費 540百万円

R6補正予算額 75百万円

R7当初予算額 49百万円

事業進捗率（R6末時点）71%

【事業概要】

- 井頭2号ため池は、老朽化に伴う堤体からの漏水及び取水施設の破損により貯水が危険な状態であること及び豪雨・大地震が発生した場合に決壊する危険性が高いことから本事業によりため池の改修を行います。

【事業箇所】

松江市玉湯町布志名



【事業計画】

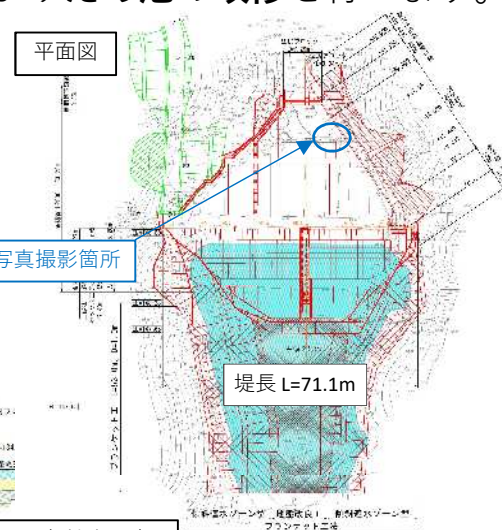
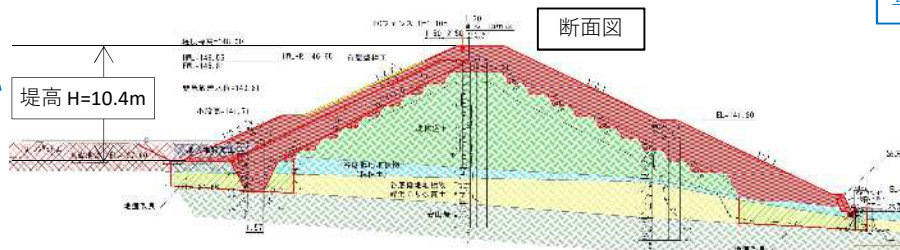
令和元年度～令和7年度(予定)

堤体工(H=10.4m L=71.1m)：1式

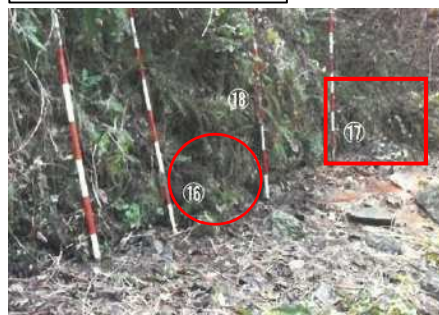
取水施設(斜樋・底樋)工：1式

洪水吐工：1式

管理用道路工：1式



堤体下流側の漏水状況



○部拡大写真



□部拡大写真



【令和7年度事業内容】

堤体掘削・盛土工 一式

取水施設工 一式

洪水吐工 一式

【期待される整備効果】

- 本事業で井頭2号ため池の異常気象時の安全性の向上と農業用水の安定的な貯水・取水が可能となり、下流域の保全や農業生産の維持が図られます。

山辺大堤地区 農村地域防災減災事業

農業農村（ため池）②

全体事業費 768百万円

R6補正予算額 95百万円

R7当初予算額 55百万円

事業進捗率（R6末時点） 7%

【事業概要】

- 山辺大堤ため池は、老朽化に伴う堤体からの漏水及び取水施設の破損により貯水が危険な状態であること及び豪雨・大地震が発生した場合に決壊する危険性が高いことから本事業によりため池の改修を行います。

【事業箇所】

安来市月坂町



【事業計画】

令和5年度～令和9年度(予定)

堤体工

(H=5.4m L=193m) 1式

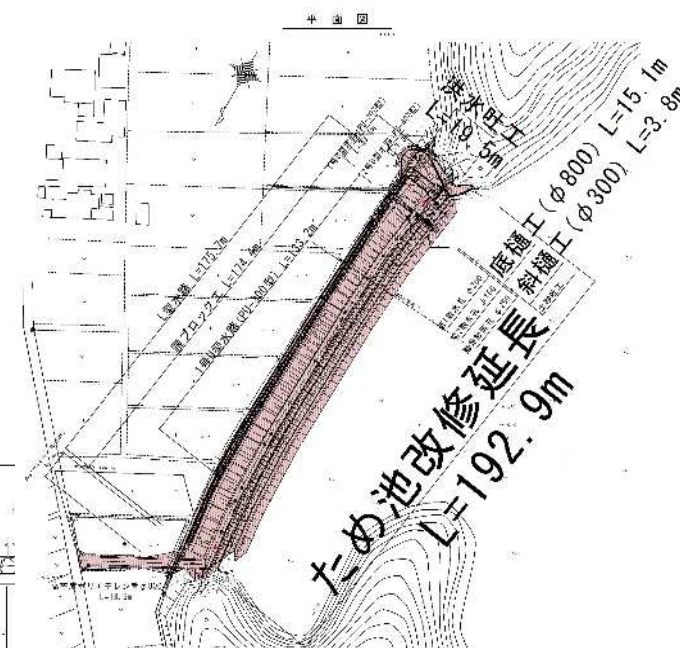
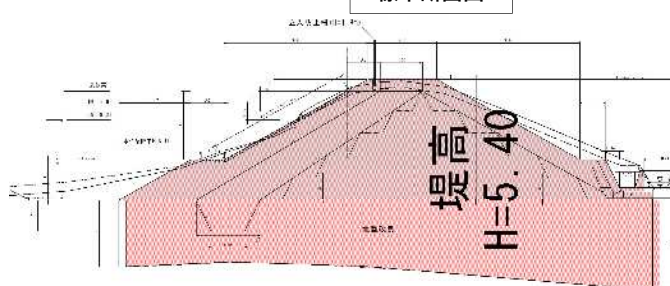
取水施設

(斜樋・底樋) 工 1式

洪水吐工 1式

管理用道路工 1式

標準断面図



【令和7年度事業内容】

工事用道路工事 1式

堤体掘削工事 1式

【期待される整備効果】

- 本事業により、山辺大堤ため池における異常気象時の安全性の向上と農業用水の安定的な貯水・取水が可能となり、下流域の保全や農業生産の維持が図られます。

おおさと

大郷地区 農村地域防災減災事業

全体事業費 1, 133百万円
R6補正予算額 84百万円
R7当初予算額 36百万円

事業進捗率（R6末時点） 71%

【事業概要】

- ・ **大郷農道**は伯太町峠之内と広瀬町宇波をつなぎ、周辺集落の連携を図る道路です。
- ・ 本道路は、豪雨等で過去に幾度となく法面の小崩壊が発生し、かつ道幅も狭いため、**緊急時の避難路としての利用に不安**の声があり、また、**小型車両で農作物を輸送する**事を余儀なくされています。
- ・ 本事業で**道路の拡幅工事を行う**ことによって、**緊急避難路としての活用**がなされるとともに中型車両の走行が可能になり**輸送コストの削減**が図られます。

【事業箇所】

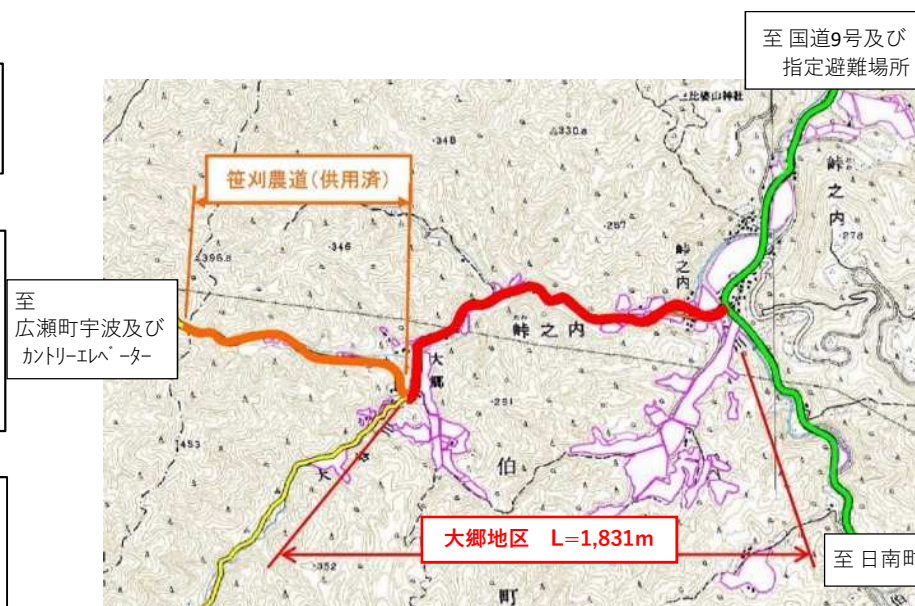
安来市伯太町峠之内

【事業計画】

- ・ H28～R9（予定）
- ・ L=1,831m
- ・ 農道改良

【R7年度事業内容】

橋梁下部工 2基
道路工 L=55m



既存橋梁（幅員狭小）



近傍農道での法面崩壊事例



【期待される整備効果】

- ・ 道路を拡幅することにより、緊急時の避難路、効率的な農作物輸送に活用されることが期待されます。

農地地すべり対策の推進

全体事業費 1, 286百万円
R6補正予算額 80百万円
R7当初予算額 30百万円

【事業概要】

- ・地すべり防止区域内での地すべり現象の防止並びに既存の地すべり防止施設の長寿命化を図ります。

【地すべり対策事業実施箇所】

松江地区（令和3年度～令和9年度(予定)）

今年度内容：地下水排除工事 1式
測量調査解析業務 1式

【長寿命化事業実施箇所】

松江東地区（令和元年度～令和8年度(予定)）

今年度内容：地下水排除施設補修工事 1式

松江南地区（令和3年度～令和8年度(予定)）

今年度内容：集水井補修工事 1式

松江北地区（令和4年度～令和8年度(予定)）

今年度内容：地下水排除施設補修工事 1式

安来地区（令和3年度～令和8年度(予定)）

今年度内容：地下水排除施設補修工事 1式

地表水排除工（排水路）



地下水排除工（集水井）



抑止工（杭工）



斜面改良工（法枠工）



【期待される整備効果】

- ・写真に示す地すべり対策工事の実施により、人家、農地、道路その他の公共施設を地すべり被害から守ります。
- ・既存の地すべり防止施設を計画的に補修することにより、地すべり防止効果の長期持続を図ります。

山地災害対策の推進（治山事業）

全体事業費 1, 872百万円
R6補正予算額 204百万円
R7当初予算額 80百万円

【事業概要】

- ・保安林の公益的機能（水源かん養・災害防備）の維持・向上を図るために治山事業を推進します。

【実施箇所（R6補正・R7予算）】

<復旧治山>

上来待地区	測量設計1式、谷止工
上来待2地区	測量設計1式
上意東地区	谷止工、山腹工
東持田	測量設計1式【R6補正新規】
桑中	測量設計1式【R6補正新規】

<緊急予防治山>

寺谷地区	谷止工、山腹工
後谷	測量設計1式【R6補正新規】

<保安林整備>

安来地区、広瀬地区	下刈、除伐、本数調整伐
-----------	-------------

<林地荒廃防止施設災害復旧（R5災）>

幸町地区	山腹工
灘組地区	山腹工



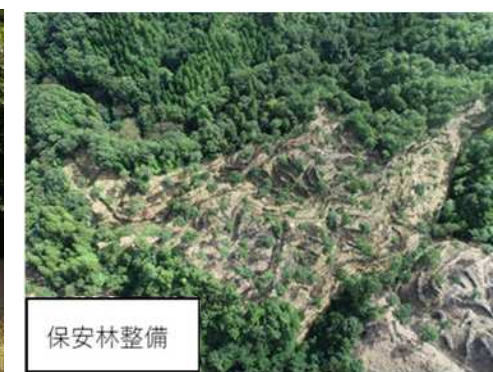
谷止工



山腹工（法枠工）



山腹工（落石防護工）



保安林整備

【期待される整備効果】

- ・谷止工や山腹工により、人家、道路、その他の公共施設を山地災害から保全します。
- ・保安林整備により災害に強い健全な保安林を育成します。

かみきまち

上来待線 林業専用道整備事業

全体事業費	940百万円
R6補正予算額	40百万円
R7当初予算額	20百万円

事業進捗率（R6末時点）20%

【事業概要】

- ・ 上来待線は、松江市宍道町白石の林道堅田線から宍道町上来待の地方主要道玉湯・吾妻山線を結ぶ林業専用道です。林業専用道は、主に森林施業に利用し、10t積トラック等の走行を考慮した道です。
- ・ 当該区域は路網が未整備であり原木搬出等にかかるため、本路線の開設により作業コスト軽減につながります。

【事業箇所】

松江市宍道町上来待

【事業計画】

- ・ H30～R9（予定）
- ・ W=3.5m
- ・ L=8,200m
- ・ 林業専用道開設

【R7年度事業内容】

- ・ 開設 L=100m



終点部



主要地方道玉湯・吾妻山線

開設状況



【期待される整備効果】

- ・ 10t積トラックによる原木搬出が可能になり、木材生産の低コスト化が図られ、林業の生産性が向上します。

県営住宅等の新築、改修及び長寿命化

【事業概要】

- 県営住宅、県有施設及び県立学校等の新築、改修及び長寿命化など、安全で安心な住まい・暮らしの環境とするための整備を進めます。

県営住宅 淞北台団地 建替事業

■ R7年度事業

新1号棟建設工事

予定工期 R7.3～R9.3
工事費 約330千万円
規模等 鉄筋コンクリート造8階建 延べ面積 6,150㎡
整備戸数 74戸

■ 今後の予定

新2号棟建設 R10.1～ 36戸（予定）
子育て支援住宅棟建設 R10.1～ 9戸（予定）



新1号棟
完成予想図



完成予想配置図

インターンシップ等の実施

【事業概要】

- ・今年度も、大学生、高専生及び高校生を対象に、就業体験や若手職員との交流などを通じて、島根県土木・農林土木業務の面白さ・やりがい、職場の雰囲気・交流、社会人としての生活環境などを学んでもらうため、**職場体験型の「インターンシップ」**等を実施し、**未来の「仲間」づくりと建設担い手確保**に繋げる取組を**積極的に進めています**。

※以下は、**R6インターンシップ**のひとコマです。

開催日時：①令和6年8月 7日～ 9日

②令和6年8月28日～30日 各3日間（8：30～17：00）

場 所：島根県松江県土整備事務所、広瀬土木事業所

参加人数：①2名、②3名

主な内容：○松江県土整備事務所の組織・事業概要等説明

○事業内容説明、現場体験、現場見学、事業提案体験等

○事務所若手職員との座談会（フリートーク）



事業内容説明



ダム見学



若手職員との座談会



事業提案体験



災害調査模擬体験



現場見学